

タルニ非ストシ又當地ニ於ケル臺人便利屋ノ稅關員ニ對スル暴行事件ヲ引キテ密輸業者カ事件ヲ巨大ニ報告スルハ自然ニ付責任有ル官憲ニ於テ

稅關員及監視船ニ對スル嫌疑ヲ少クスルニ於テハ騒ヲ起サ

サルヘキヲ信スル旨又監視船船長及乗組員ハ其ノ任務遂行ヨリ外無ク日本海軍ヲ「プロボーグ」スル意思毛頭無キ旨ヲ記シタル後監視船ハ其ノ權限ヲ越エサル様出來得ル限りノ注意ヲ執リ居ルニ付將來苦情發生ノ原因無カルヘキコトヲ保障スルト同時ニ稅關船カ其ノ通常任務ヲ實行スルニ際シ日本海軍ヨリ邪魔セラレサルヘキコトノ保障ヲ得ハ幸甚ナリト結ヒ居レリ原文郵送ス

支、南京、廣東、臺灣總督、汕頭へ轉電シ福州、香港へ暗送セリ

797 昭和10年6月22日 在廈門塚本領事より  
広田外務大臣宛(電報)

#### 中國稅關監視船の邦船臨檢事件に關し我が方

#### 再抗議への税關側回答振りについて

メ適當ノ措置ヲ講セル形トハナリ居ルモ態度極メテ狡猾不誠實ナリ此ノ機ニ於テ更ニ追求シ置キタシ、就テハ大使ヨリI、G及財政部ニ然ルヘク注意喚起方御配慮ヲ仰キ度シ支へ轉電シ、福州へ暗送セリ

廈門 6月22日後發  
本省 6月22日後着

第六九號

往電第六六號ニ關シ

再抗議(郵送濟ミ)ニ依リ二十二日附ヲ以テ回答(原文郵送)シ來レルカ公海上ニ於ケル邦船臨檢ノ理由追求ニ對シ明答ヲ爲サヌ單ニ「公海上ニ於テ日本船ニ干渉スヘカラスト各船長ニ訓令濟ミ又漁船ヨリ漁類ヲ購フヘカラスト訓令セリ」ト述ヘ「又專條ハ他ヘ轉勤セリ」ト述ヘ將來事件發生ノ餘地無カルヘキヲ回答越セルカ右カI、Gヨリノ訓令ナルヲ秘シ如何ニモ自己ノ努力ナルカ如ク述ヘ居レリ且遺憾ノ意ヲ表スル文句更ニ無シ當方抗議ニ何等反駁セス之ヲ認メ

## 日本外交文書

昭和期II第一部第四卷 日付索引  
(昭和十年対中國關係)

## 日付索引

番号	番号	番号	番号	番号	番号	番号	番号	番号	番号
年	月	日	年	月	日	年	月	日	年
230	2	657	763	482	1	昭和 10年 1月 7日	昭和 10年 1月 8日	六	七
昭和 10年 1月 12日			昭和 10年 1月 8日			在中国若杉大使館參事官より 広田外務大臣宛(電報)	在中国若杉大使館參事官より 広田外務大臣宛(電報)	付 記 右宋・吉田会談の内容について 在広東河相總領事より 広田外務大臣宛(電報)	付 記 一月二十八日發在中国有吉公使より 吉田三菱銀行上海支店長との意見交換について 在広東河相總領事より 広田外務大臣宛(電報)
一	五	七	四	一	一	昭和 10年 1月 7日	昭和 10年 1月 8日	付 記 一月二十八日發在廣東中原駐在武官より 吉田海軍省軍務局長他宛電報機密 右交渉の詳細 在漢口三浦總領事より 広田外務大臣宛(電報)	付 記 一月三十一日發在廣東中原駐在武官より 吉田海軍省軍務局長他宛電報機密 右交渉の詳細 在ニューヨーク沢田總領事より 広田外務大臣宛(電報)
三	一	九	九	九	九	昭和 10年 1月 10日	昭和 10年 1月 12日	付 記 右交渉の詳細 在中國若杉大使館參事官より 広田外務大臣宛(電報)	付 記 右交渉の詳細 在中國若杉大使館參事官より 広田外務大臣宛(電報)
一三									

**昭和期II第一部第四卷**  
**(昭和十年対中國関係)** 日付索引

番号

件名

頁

番号

件名

頁

番号

日付

番号

番号

件名

頁

番号

番号

日付

番号

番号

件名

頁

番号

番号

## 日付索引

二	一	三	二	四	二	三	二	一	四	三	三	五	五	五	
142	4	412	141	484	171	411	昭和10年1月19日	昭和10年1月19日	140	139	97	昭和10年1月19日	660	昭和10年1月17日	
昭和10年1月25日	昭和10年1月24日	特情上海八	昭和10年1月23日	昭和10年1月22日	昭和10年1月21日	昭和10年1月19日	在南京須磨總領事より 広田外務大臣宛(電報)	在滿州國南大使より 広田外務大臣宛(電報)	昭和10年1月19日	昭和10年1月19日	昭和10年1月19日	昭和10年1月18日	661	昭和10年1月17日	
六三	在南京須磨總領事より 広田外務大臣宛(電報)	付記 外務省情報部編『廣田外務大臣ノ第六十七回帝國議會ニ於ケル答辯抄錄』より抜粹 弁抄	別電 一月二十三日發在滿州國南大使より広田外務大臣宛(電報)	別電 一月十八日發在ニューヨーク沢田總領事より ペリンよりの右提案内容	別電 一月十八日發在ニューヨーク沢田總領事より 広田外務大臣宛(電報)	別電 一月十八日發在ニューヨーク沢田總領事より 広田外務大臣宛(電報)	別電 一月十八日發在ニューヨーク沢田總領事より 広田外務大臣宛(電報)	別電 一月十八日發在ニューヨーク沢田總領事より 広田外務大臣宛(電報)	付記 東亜局作成、作成日不明 銀問題ニ關スル支那側ノ對米交渉	付記 在南京須磨總領事より 広田外務大臣宛(電報)					
188	11	10	455	454	188	453	453	453	187	186	143	771	773	537	537
四川方面に逃れた中国共产党勢力とソ連邦との連携強化に張群憂慮表明について 上海の地方的問題から見た英國の対中政策の傾向について 満州国國名等使用郵便物の不受理措置を申入れについて 満州国領事に対する財政支援要請は 方申入れについて 満州国領事に対する財政支援要請は 何れも不調に終つた旨唐有壬内話について 協議開始について 中國側の英米両国に対する財政支援要請は 通電(中國・満州国間電信電話連絡)問題に 関し儀我山海閩特務機関長と殷同を中心にして 452 452 452 452 452 452 452 452 452 452 452 452 452 452 452 452	768 769 769 769 769 769 769 769 769 769 769 769 769 769 769 769														



日付索引

中国側資本による石家庄・天津間鐵道敷設計画に關し殷同北寧鐵路局長説明について

486

黄郛や孔祥熙による対日財政支援要請には、  
張公権が唱える日中経済提携論の影響があ  
るとの情報について

6

日付索引



日付索引

二	四	二	四	四	四	二	四	四	四	四	一
104	530	178	529	528	495	177	527	526	494	16	昭和10年3月11日
昭和10年3月14日	昭和10年3月13日	昭和10年3月13日	昭和10年3月12日	昭和10年3月12日	昭和10年3月12日	昭和10年3月12日	昭和10年3月11日	昭和10年3月11日	昭和10年3月11日	昭和10年3月11日	昭和10年3月11日

一三五	在中国有吉公使 廣田外務大臣宛(電報)
八六	在上海石射總領事より 廣田外務大臣宛(電報)
八六	在英國松平大使より 廣田外務大臣宛(電報)
二六三	在南京須磨總領事より 廣田外務大臣宛(電報)
二六七	在南京須磨總領事より 廣田外務大臣宛(電報)
二六八	在南京須磨總領事より 廣田外務大臣宛(電報)
二三六	在中国有吉公使 廣田外務大臣宛(電報)
二三七	在中国有吉公使 廣田外務大臣宛(電報)
五二	在英國松平大使宛(電報)
五二	廣田外務大臣より 廣田外務大臣宛(電報)
別電	三月十一日發 英國の對中國駐

孔祥熙が財界人を招集し対  
を討議について  
我が方単独の对中国財政援  
について  
在南京公使館事務所開設に  
決定について  
広田外務大臣より在英國松平大使宛第五三二号  
財政共同援助提議への我が方対處方針  
英國の对中国財政共同援助  
壬が日中同一口調での対応  
対處振りを照会について  
排日行為の嚴重取締を外交  
局に蔣介石から各地軍事當交  
令した旨外交部より通報を外交  
幣制改革問題に関する宋子  
について  
英國の对中国財政共同援助  
対處振りにつき意見具申  
米國は对中国財政共同援助  
ある旨同國公使が中國側に  
有手内話について  
排日禁止令の切実実行方に  
よび国民政府の指令内容に  
對中國財政共同援助提議の  
状では日本のみの反対固持英  
方対案を提示して交対固持開  
る英大藏次官内話について  
水先章程改訂問題に關し英

助説は事実無根  
関する方策案の……  
中国際借款問題……  
提議に関し唐有  
を提案し我が方……  
局部から各地方當  
局にそれぞれ訓……  
ついて  
文との会談内容……  
提議への我が方……  
に参加の用意が  
内示したとの唐……  
経緯などに關す……  
関する行政院お……  
ついて  
米が妥協した現  
は困難であり我……  
始方意見具申

148 595 225 595 593 551 224 592 591 590 551 28

四	四	三	五	四	二	五	四	四
525	524	445	674	523	176	673	522	521
昭和 10年 3月 9日	昭和 10年 3月 9日	昭和 10年 3月 9日	昭和 10年 3月 8日	昭和 10年 3月 8日	昭和 10年 3月 (8) 日	昭和 10年 3月 7日	昭和 10年 3月 7日	昭和 10年 3月 7日

二二九 在中国有吉公使より  
広田外務大臣宛(電報)

二四〇 在南京須磨總領事より  
広田外務大臣宛(電報)

別 電 三月七日発在南京  
对中国政府への

七一 在中国若杉大使館參事官  
広田外務大臣宛(電報)

八〇 在上海石射總領事より  
広田外務大臣宛(電報)

別 電 三月八日着在上海  
上海各方面の對

一二四 在南京須磨總領事より  
広田外務大臣宛(電報)

七〇 在中国若杉大使館參事官  
広田外務大臣宛(電報)

一二 在南京須磨總領事より  
在青島坂根總領事宛(電報)

二五二 在南京須磨總領事宛(電報)  
広田外務大臣宛(電報)

八〇 在英國松平大使より  
広田外務大臣宛(電報)

漢口に赴いた孔祥熙・宋子文が蔣介石と国際借款問題に関し協議実施との情報について  
对中国財政共同援助提議の内容を中国政府へ通報する旨英國側より事前内報について  
蔣介石による中國統一の可能性や治外法権撤廢交渉の経過などに關し在中国英國公使により意見聽取について  
各種同業者公会の排日措置や中國側新聞による邦人商社の廣告載忌避に關し吳鐵城上海市長に適切なる取締方申入れについて  
上海石射總領事より廣田外務大臣宛第八一号  
對日空氣好転について  
英米に対する借款要請交渉の経緯など汪兆銘説明について  
蔣介石による中國統一の可能性や英國の対中財政支援提議などに關し在中國米國公使により意見聽取について  
膠濟鐵道國庫証券償還期限延長に関する同鐵路局照会への応酬振り回訓  
对中国財政共同援助提議に関する英國通報を受けた汪兆銘の反応振りについて  
中国要請の二千万ポンド借款拒絶の理由に關する香港上海銀行より加納对中国四國借款團日本代表宛書簡の概要について  
報

590      589      491      789      588      223      222      788      588      587      587

蒋介石による中国統一の可能性や治外法権撤廃交渉の経過などに關し在中国英國公使より意見聽取について  
各種同業者公会の排日措置や中國側新聞による邦人商社の廣告掲載忌避に關し吳鉄城上海市長に適切なる取締方申入れについて  
漢口に赴いた孔祥熙・宋子文が蔣介石と国際借款問題に關し協議実施との情報について  
より広田外務大臣宛第二四一号  
付いて  
蔣介石に対する借款要請交渉の経緯など汪兆銘説明について  
英米に対する借款要請交渉の経緯など汪兆銘説明について  
蔣介石による中国統一の可能性や英國の對中財政支援提議などに關し在中國米國公使より意見聽取について  
膠濟鐵道國庫証券償還期限延長に関する同鐵路局照会への應酬振り回訓  
对中国財政共同援助提議に關する英國通報を受けた汪兆銘の反應振りについて  
中国要請の二千万ポンド借款拒絶の理由に關する香港上海銀行より加納対中國四國借款團日本代表宛書簡の概要について  
在南京公使館事務所開設に關する方策案の決定について  
孔祥熙が財界人を招集し对中国國際借款問題を討議について  
我が方単独の对中国財政援助説は事實無根について  
英國の对中国財政共同援助提議に關し唐有壬が日中同一口調での対応を提案し我が方対処振りを照会について  
排日行為の嚴重取締を外交部から各地方當令した旨外交部より通報について  
米國は对中国財政共同援助に參加の用意がある旨同國公使が中國側に内示したとの唐有壬内話について  
英國の对中国財政共同援助提議への我が方対処振りにつき意見具申  
对中国財政共同援助提議の経緯などに關する英大藏次官内話について  
排日禁止令の切実実行方に関する行政院および国民政府の指令内容について  
現状では日本のみの反対固持は困難であり我方対案を提示して交渉開始方意見具申

148 595 225 595 593 551 224 592 591 590 551 28 590 589 491 789 588 223 222 788 588 587 587

日付索引

排日禁止令の切実实行力を国民党中央から各地方党部に指令した事実の公表は日中関係好転に効果ある旨張群に説示について

膠済鉄道国庫証券償還期限延長問題に対し  
ては同鉄道延長線建設計画の具体化を妨げ  
ないように対応すべき旨意見具申

リ在中国有吉公使宛第六六号

中宋子玉に文と。孔不祥熙による国際利益の旨。王兆

訓令  
國際連盟の対中國援助活動のため訪中した

連盟連総員ハースの談話要領について  
汪兆銘が对中国財政共同援助に関する英國・  
側との応酬振りを内報について

## 英國への対中國財政共同援助提議に関する汪兆銘への申入れ内容修正方請訓

英國の対中國財政共同援助提議への中國要路の対応振りに関する唐有壬内話について

て排日禁止令の西南方面における影響について：

۱۰۷

膠濟鐵道國庫訖償還期限の延長に付託を私見として仄しつつ同鐵道延長線建設計画につき具體化に邁進するよう鐵路局側を督励にて

宋子文兆光・孔祥熙の国際借款要請活動に対す  
る方針とその実現に貢献した。この方針は、主に  
米銀への阻止方針と、その他の方針である。

が方々不和の力と再考力意見具申  
对中国財政共同援助提議に對する中国政府  
回答に關し在中国英國公使内話について

英國の对中国財政共同援助提議に関する汪兆銘への申入れ内容修正方回訓

號第八〇號  
宛公使吉有中國在里號針方處

在中国有吉公使死第八  
一號

満州国による帰化朝鮮人および無就籍朝鮮人の取扱いに関する我が方基本方針について

## 排日禁止令の北平における実行振りについて

英國の対中國財政共同援助提議に対する我が方対処方針漏洩に嚴重注意方意見具申

イタリアにおいて対満輸出発展のため有力企業による組合が組織され満州国への視察員派遣を計画中について

中央政治会議において輸入税を増率する案  
が孔祥熙より提案され可決した旨唐有壬内

目次索引

目次索引

## 日付索引

五	四	六	六	四	三	四	六	四	五	六	五	四	四	四	四	二	二	一	一	
680	551	717	昭和10年4月9日	702	505	449	昭和10年4月8日	701	昭和10年4月6日	747	昭和10年4月4日	678	昭和10年4月4日	549	昭和10年4月4日	502	昭和10年4月4日	184	昭和10年4月4日	110
昭和10年4月12日	昭和10年4月12日	公普九通	在満州國南大使より	在満州國南大使宛	在中國有吉公使より	在中國有吉公使宛(電報)	亞二機密	在満州國南大使宛	付記	右省議決定に關し意見具申	満州國治外法權撤廢を視野においた在満領事館警察官の調整に関する省議決定について	817	河南省の排日状況好転につき鄭州方面の状況	再開省の排日状況好転につき鄭州方面の状況	調査方訓令	我が方債権による交通銀行への増資に対し債権の保全を中国側に注意喚起方訓令	229	155	623	622
三六八	別電	在南京領事より	在英國加藤臨時代理大使より	在英國加藤臨時代理大使	在英國加藤臨時代理大使	在英國加藤臨時代理大使	在英國加藤臨時代理大使	付記一	満州國皇帝訪日日程	満州國皇帝訪日に際しての在本邦中國公使の動靜報告	満州國による邦人への課税問題に關し南満州鐵道付属地の内外に格差を設けないよう	822	宋子文・孔祥熙の動向に關する唐有壬内話	宋子文・孔祥熙との間での事前協議の有り	中銀行など三行への増資に關する宋子文の意見について	財政専門家の中国派遣計画をめぐる英國側と宋子文・孔祥熙との間での事前協議の有り	624	559	623	622
広田外務大臣宛(電報)	別電	对中国財政援助問題に關する英國政府の立場を説明した大臣宛第一三八号	財政専門家の大藏次官説明について	財政専門家の大藏次官説明について	財政専門家の大藏次官説明について	財政専門家の大藏次官説明について	財政専門家の大藏次官説明について	付記一	満州國皇帝訪日日程	満州國皇帝訪日に際しての在本邦中國公使の動靜報告	満州國による邦人への課税問題に關し南満州鐵道付属地の内外に格差を設けないよう	821	在伊國佐藤大使より	在伊國佐藤大使より	在伊國佐藤大使宛(電報)	在伊國佐藤大使宛(電報)	795	795	795	795
在南京領事より	別電	对中国財政援助問題に關する英國政府の立場を説明した大臣宛第一三八号	財政専門家の大藏次官説明について	財政専門家の大藏次官説明について	財政専門家の大藏次官説明について	財政専門家の大藏次官説明について	財政専門家の大藏次官説明について	付記一	満州國皇帝訪日日程	満州國皇帝訪日に際しての在本邦中國公使の動靜報告	満州國による邦人への課税問題に關し南満州鐵道付属地の内外に格差を設けないよう	822	在伊國佐藤大使より	在伊國佐藤大使より	在伊國佐藤大使宛(電報)	在伊國佐藤大使宛(電報)	796	796	796	796
広田外務大臣宛(電報)	別電	对中国財政援助問題に關する英國政府の立場を説明した大臣宛第一三八号	財政専門家の大藏次官説明について	財政専門家の大藏次官説明について	財政専門家の大藏次官説明について	財政専門家の大藏次官説明について	財政専門家の大藏次官説明について	付記一	満州國皇帝訪日日程	満州國皇帝訪日に際しての在本邦中國公使の動靜報告	満州國による邦人への課税問題に關し南満州鐵道付属地の内外に格差を設けないよう	821	在伊國佐藤大使より	在伊國佐藤大使より	在伊國佐藤大使宛(電報)	在伊國佐藤大使宛(電報)	797	797	797	797
ハモンドの中国における資格に關し曾仲鳴	別電	对中国財政援助問題に關する英國政府の立場を説明した大臣宛第一三八号	財政専門家の大藏次官説明について	財政専門家の大藏次官説明について	財政専門家の大藏次官説明について	財政専門家の大藏次官説明について	財政専門家の大藏次官説明について	付記一	満州國皇帝訪日日程	満州國皇帝訪日に際しての在本邦中國公使の動靜報告	満州國による邦人への課税問題に關し南満州鐵道付属地の内外に格差を設けないよう	820	在伊國佐藤大使より	在伊國佐藤大使より	在伊國佐藤大使宛(電報)	在伊國佐藤大使宛(電報)	798	798	798	798

日付索引

卷之二

## 日付索引

二	二	五	三	一	五	六	三	一	六	一		三	四	六	四	四	五	三	三	三	二	二				
113	112	684	275	22	683	703	425	昭和10年4月27日	昭和10年4月30日	機密一二一	五	749	昭和10年4月25日	昭和10年4月26日	240	513	453	555	748	昭和10年4月23日	682	昭和10年4月22日	152	昭和10年4月22日	111	昭和10年4月22日
昭和10年5月6日	昭和10年5月5日	昭和10年5月(4)日	昭和10年5月4日	昭和10年5月(2)日	昭和10年5月1日	昭和10年5月1日	昭和10年5月(2)	一一九	一一九	在中国若杉大使館參事官より	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	四〇一	在南京領事より			
一四〇	三九一	在上海石射總領事より	広田外務大臣宛(電報)	在中国若杉大使館參事官より	広田外務大臣宛(電報)	在中国若杉大使館參事官より	一一七	一一七	一一七	在中国若杉大使館參事官より	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	四〇〇	在南京領事より			
別電	右日本側提示案	在上海石射總領事より	広田外務大臣宛(電報)	在上海石射總領事より	広田外務大臣宛(電報)	在上海石射總領事より	一一九	一一九	一一九	在上海石射總領事より	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	四〇〇	在南京領事より			
水先章程に司処秘書に内示し予備の交渉開始について																										
159	157	157	157	157	157	157	157	157	157	157	157	157	157	157	157	157	157	157	157	157	157	156	昭和10年4月22日			



## 日付索引

目付索引

輸入税附加税徵收は政治的見地等から見合せさらに日本との特惠関税協定をも考慮するよう孔祥熙に申入れについて

30

日付索引

## て天津新聞経営者殺害事件の調査状況について







日付索引

日付索引

華北での事件に關し英米は頗りにならない旨王寵惠らが蔣介石に進言との情報について  
『新生』不敬記事事件に關し国民党閲機関の責任を追及し解決に向けた要求事項を唐有壬へ申入れについて  
米國商よりの湖南省アンチモニー独占購入希望は対日關係に鑑み拒絶する旨何鑑同省主席内報について  
石友三および劉桂堂両軍の察哈爾省方面進出に關する高橋武官補佐官の觀測について  
華北における日本軍の要求事件が対日感情悪化をもたらし漢口において排日活動漸増の傾向について  
各地共産党の排日工作活発化との情報に鑑み治安当局に適切な取締方要求について  
『新生』不敬記事事件解決のための希望事項として国民党が自發的に国民政府の対日政策支持を聲明するよう唐有壬に申入れについて  
上海での国民党活動停止方要求は『新生』不敬記事事件解決条件の中中國側履行振りを見て実行方判断する旨須磨領事に通報  
閻東軍の意を受けた滿州航空会社による承德を根拠地とする新航路開設計画について  
泰記対鶴江の紛争問題に關し領事館警察は援助する活動を嚴に慎しむよう訓令  
『新生』不敬記事事件に対する我が方要求事項を中國側すべて応諾について  
より広田外務大臣宛第六八八号  
秘書長の謝罪書簡

日付索引

六	四	三	三	一	四	三	四	三	三	五	四	四	六	三	五	六	六	六	三	
753	562	461	328	31	561	327	560	昭和10年8月1日	460	326	昭和10年7月31日	693	559	558	709	428	692	752	751	昭和10年7月15日
昭和10年8月7日	昭和10年8月7日	昭和10年8月(6)日	昭和10年8月5日	昭和10年8月2日	昭和10年8月3日	合五五六	八月	一一六	一二六	在广田外務大臣宛(電報)	在中国若杉大使館參事官より	638	364	510	365	52	638	365	510	719
七三一	二五四	在英國國南大使(電報)	在廣田外務大臣臨時代理大臣(電報)	在廣田外務大臣宛(電報)	在仏國佐藤大使宛(電報)	二〇三	在天津川越總領事より	別電	二六三	七七六	在中國若杉大使館參事官より	察哈爾省保安隊問題の條件修正について	365	52	638	365	53	510	365	510
在滿州國南大使(電報)	在廣田外務大臣(電報)	在英國國南大使(電報)	在仏國佐藤大使(電報)	在廣田外務大臣(電報)	在中國若杉大使館參事官より	五五五	八月五日發廣田外務大臣(第五五五號)	別電	一九七	广田外務大臣宛(電報)	滿鐵が軍部の慾濃により龍烟鐵鉱の調査開始について	364	510	365	52	638	365	510	708	
六	四	三	三	一	四	三	四	三	三	五	四	四	六	三	五	六	六	六	三	
昭和10年7月15日	昭和10年7月11日	昭和10年7月[9]日	九四	一三三	在奉天宇佐美總領事より	付記	右協定に関する外務省當局談	協定	837	837	835	835	835	835	835	835	835	835	835	
改正營業稅の邦人への適用問題を討議するため各地民會等責任者による研究會の開催を在奉天居留民會長望つて	何應欽が同意書提出について	日本經濟共同委員會設置に関する協定	835	835	835	835	835	835	835	835	835	835	835	835	835	835	835	835	835	
ソ連邦が新疆地方への勢力扶植に努力中との情報にも鑑み新疆省通化に我が方總領事館を開設し情報収集方意見具申DA協同対満投資調査會の曾我會長がSODAM代表者を伴い外務省表敬について	DAM協同対満投資事業への参入をめざす仏國側二財團が合同し新会社SODAM設立について	910	910	910	910	910	910	910	910	910	910	910	910	910	910	910	910	910	910	
孔祥熙と香港上海銀行との借款はリース・ロス訪中後に決定されるとの情報について	華北航空連絡問題に關し閑東軍が中國側と会商の予定について	637	637	637	637	637	637	637	637	637	637	637	637	637	637	637	637	637	637	
滿州國憲警官の満鐵付屬地駅派遣について	滿州國民政部および閑東局の措置について	838	838	838	838	838	838	838	838	838	838	838	838	838	838	838	838	838	838	
孔祥熙が列國との借款交渉に奔走中との情報について	孔祥熙が上海銀行との借款はリース・ロス訪中後に決定されるとの情報について	636	636	636	636	636	636	636	636	636	636	636	636	636	636	636	636	636	636	
滿州國民政部および閑東局の措置について	滿州國憲警官の満鐵付屬地駅派遣について	838	838	838	838	838	838	838	838	838	838	838	838	838	838	838	838	838	838	
ソ連邦の日中離間工作には警戒すべき旨唐有壬内話について	ソ連邦の日中離間工作には警戒すべき旨唐有壬内話について	808	808	808	808	808	808	808	808	808	808	808	808	808	808	808	808	808	808	
在南京須磨總領事より	在南京須磨總領事より	755	755	755	755	755	755	755	755	755	755	755	755	755	755	755	755	755	755	
廣田外務大臣宛(電報)	廣田外務大臣宛(電報)	五九九	五九九	五九九	五九九	五九九	五九九	五九九	五九九	五九九	五九九	五九九	五九九	五九九	五九九	五九九	五九九	五九九	五九九	
廣田外務大臣宛(電報)	廣田外務大臣宛(電報)	七四八	七四八	七四八	七四八	七四八	七四八	七四八	七四八	七四八	七四八	七四八	七四八	七四八	七四八	七四八	七四八	七四八	七四八	
廣田外務大臣宛(電報)	廣田外務大臣宛(電報)	七五五	七五五	七五五	七五五	七五五	七五五	七五五	七五五	七五五	七五五	七五五	七五五	七五五	七五五	七五五	七五五	七五五	七五五	
廣田外務大臣宛(電報)	廣田外務大臣宛(電報)	一二六〇	一二六〇	一二六〇	一二六〇	一二六〇	一二六〇	一二六〇	一二六〇	一二六〇	一二六〇	一二六〇	一二六〇	一二六〇	一二六〇	一二六〇	一二六〇	一二六〇	一二六〇	
廣田外務大臣宛(電報)	廣田外務大臣宛(電報)	一二六	一二六	一二六	一二六	一二六	一二六	一二六	一二六	一二六	一二六	一二六	一二六	一二六	一二六	一二六	一二六	一二六	一二六	
在仏國佐藤大使(電報)	在仏國佐藤大使(電報)	二六三	二六三	二六三	二六三	二六三	二六三	二六三	二六三	二六三	二六三	二六三	二六三	二六三	二六三	二六三	二六三	二六三	二六三	
在中國若杉大使館參事官より	在中國若杉大使館參事官より	一九七	一九七	一九七	一九七	一九七	一九七	一九七	一九七	一九七	一九七	一九七	一九七	一九七	一九七	一九七	一九七	一九七	一九七	
廣田外務大臣宛(電報)	廣田外務大臣宛(電報)	七七六	七七六	七七六	七七六	七七六	七七六	七七六	七七六	七七六	七七六	七七六	七七六	七七六	七七六	七七六	七七六	七七六	七七六	
廣田外務大臣(電報)	廣田外務大臣(電報)	二〇三	二〇三	二〇三	二〇三	二〇三	二〇三	二〇三	二〇三	二〇三	二〇三	二〇三	二〇三	二〇三	二〇三	二〇三	二〇三	二〇三	二〇三	
在英國國南大使(電報)	在廣田外務大臣(電報)	一二九	一二九	一二九	一二九	一二九	一二九	一二九	一二九	一二九	一二九	一二九	一二九	一二九	一二九	一二九	一二九	一二九	一二九	
在滿州國南大使(電報)	在廣田外務大臣(電報)	二五四	二五四	二五四	二五四	二五四	二五四	二五四	二五四	二五四	二五四	二五四	二五四	二五四	二五四	二五四	二五四	二五四	二五四	
六	四	三	三	一	四	三	四	三	三	五	四	四	六	三	五	六	六	六	三	

日付索引

六	一	三	三	三	五	三	六	一	四	三	三	六	三	三	一	六	三			
720	34	464	432	254	331	694	330	昭和10年8月16日	711	33	昭和10年8月15日	昭和10年8月15日	七五	六四二	合五八〇	563	431	463		
昭和10年8月22日	昭和10年8月20日	昭和10年8月20日	昭和10年8月20日	昭和10年8月17日	昭和10年8月16日	昭和10年8月16日	昭和10年8月16日	在雲南川南領事より 広田外務大臣宛(電報)	在中国有吉大使 広田外務大臣宛(電報)	機密大 四八〇	在中国有吉大使 広田外務大臣宛(電報)	別電 右商租權審定法要綱	六四一 在滿州國南大使 広田外務大臣宛(電報)	六四二 在中國有吉大使 広田外務大臣宛(電報)	二二〇 在天津川越總領事 廣田外務大臣宛(電報)	二二〇 在天津川越總領事 廣田外務大臣宛(電報)	二二〇 在青島田尻總領事 代理宛(電報)	二二〇 在天津川越總領事 廣田外務大臣宛(電報)	二二〇 在青島田尻總領事 代理宛(電報)	二二〇 在天津川越總領事 廣田外務大臣宛(電報)
七七〇	八五七	二八四	二二八	二二八	二二八	二二八	二二八	在中国若杉大使館參事官 広田外務大臣宛(電報)	在中国若杉大使館參事官 広田外務大臣宛(電報)	二八五	在中国若杉大使館參事官 広田外務大臣宛(電報)	二八六	二八七	二八八	二八九	二九〇	二九一			
在滿州國南大使より 広田外務大臣宛(電報)	在南京須磨總領事より 広田外務大臣宛(電報)	在中國若杉大使館參事官より 広田外務大臣宛(電報)	在天津川越總領事より 広田外務大臣宛(電報)	在中國若杉大使館參事官より 広田外務大臣宛(電報)	在中國若杉大使館參事官より 広田外務大臣宛(電報)	在中國若杉大使館參事官より 広田外務大臣宛(電報)	在中國若杉大使館參事官より 広田外務大臣宛(電報)	在中國若杉大使館參事官より 広田外務大臣宛(電報)	在中國若杉大使館參事官より 広田外務大臣宛(電報)	二九二	二九三	二九四	二九五	二九六	二九七	二九八	二九九			
蒋介石が對日關係改善を希望し汪兆銘の辭 意表明に対し慰留に努めている旨蔣作賓の内 話について	満鉄による龍烟鐵鉱の鉱区調査開始に關し 東軍が自由行動をとる旨を中國側に通告に ついて	華北航空連絡問題に關する会商が決裂し 付屬地課税問題に關する関東局の意向につ いて	満州國における治外法權撤廃および南滿州 鐵道付屬地行政権の調整・移譲について 蔣介石意向を何ら内報なき旨報告	蔣介石が對日關係改善を希望し汪兆銘の辭 意表明に対し慰留に努めている旨蔣作賓の内 話について	満鉄による龍烟鐵鉱の鉱区調査開始に關し 東軍が自由行動をとる旨を中國側に通告に ついて	華北航空連絡問題に關する会商が決裂し 付屬地課税問題に關する関東局の意向につ いて	満州國における治外法權撤廃および南滿州 鐵道付屬地行政権の調整・移譲について 蔣介石意向を何ら内報なき旨報告	蒋介石が對日關係改善を希望し汪兆銘の辭 意表明に対し慰留に努めている旨蔣作賓の内 話について	満州國における治外法權撤廃および南滿州 鐵道付屬地行政権の調整・移譲について 蔣介石意向を何ら内報なき旨報告											
859	55	514	475	297	368	810	841	640	474	474	640	513	915	473	511	54	839	366		

卷之三

日付索引



## 日付索引

目次索引



## 日付索引

四	三	一	六	四	四	四	四	四	四	四	四	四	三	一	四	四	三	四	四	三	六
597	438	57	56	759	596	595	594	593	592	昭和10年11月7日	昭和10年11月7日										
昭和10年11月8日	昭和10年11月8日	昭和10年11月8日	昭和10年11月8日	昭和10年11月7日	昭和10年11月4日																
九二六	八二三	九二五	九二四	九二三	九二二	九二一	九二〇	九一九	九一八	一二三〇	一二三一	一二三二	一二三三	一二三四	一二三五	一二三六	一二三七	一二三八	一二三九	九〇七	七六六
広田外務大臣宛(電報)	在中国有吉大使より	重光外務次官	在本邦丁中國臨時代理大使会談	在中國有吉大使より	広田外務大臣宛(電報)	在中國有吉大使より	広田外務大臣宛(電報)	在中國有吉大使より	広田外務大臣宛(電報)	在南京須磨總領事より	広田外務大臣宛(電報)	在南京須磨總領事より	広田外務大臣宛(電報)	在南京須磨總領事より	広田外務大臣宛(電報)	在天津川越總領事より	広田外務大臣宛(電報)	在天津川越總領事より	広田外務大臣宛(電報)	付記「滿洲國國幣價值安定並幣制統一ニ關スル件」	付記「滿洲國國幣價值安定並幣制統一ニ關スル件」
合外交部对中国有吉大使	合外交部对中国有吉大使	合外交部对中国有吉大使	合外交部对中国有吉大使	合外交部对中国有吉大使	合外交部对中国有吉大使	合外交部对中国有吉大使	合外交部对中国有吉大使	合外交部对中国有吉大使	合外交部对中国有吉大使	合外交部对中国有吉大使	合外交部对中国有吉大使	合外交部对中国有吉大使	合外交部对中国有吉大使	合外交部对中国有吉大使	合外交部对中国有吉大使	合外交部对中国有吉大使	合外交部对中国有吉大使	合外交部对中国有吉大使	合外交部对中国有吉大使	合外交部对中国有吉大使	合外交部对中国有吉大使
692	482	95	92	921	691	690	689	688	687	686	685	684	683	682	681	680	679	678	677	676	675

日付索引

日付索引

任地の事態に応じて中國側官憲に対し掛合を散底的に取締るよう要求方訓令

付記 作成日、作成局課不明  
「リース・ロス」ノ渡支ト幣制改革問題

四	三	三	一	一	四	三	三	二	三	三	三	三	三	三	三	三	二	四	四	
620	345	344	66	65	619	343	342	341	216	340	昭和10年11月17日	339	昭和10年11月17日	三八九	在中国若杉大使館參事官より 広田外務大臣宛(電報)	宋哲元の自治宣言発表予定に関する情報について	中国各地における銀の留保状況について	上海方面の流言蜚語を打消す何応欽軍政部長の談話発表も市中の不安感一掃との新聞報道について	リース・ロスの借款計画に対する米国側意向を在中国米国大使に照会について	710
昭和10年11月19日	昭和10年11月19日	昭和10年11月19日	合八七一	合八七〇	合八六八	在中國有吉大使 広田外務大臣宛(電報)	在中國有吉大使 広田外務大臣宛(電報)	在中國有吉大使 広田外務大臣宛(電報)												
九七七	一二八七	一二八六	一二八五	一二八四	一二八三	一二八二	一二八一	一二八〇	一二七八	一二七九	一二七八	一二七七	一二七六	一二七五	一二七四	一二七三	一二七二	一二七一	一二七〇	
広田外務大臣宛(電報)	広田外務大臣宛(電報)	広田外務大臣宛(電報)	在南京須磨總領事より 中国若杉大使館參事官他宛(電報)	在南京須磨總領事より 中国若杉大使館參事官他宛(電報)	在南京須磨總領事より 中国若杉大使館參事官他宛(電報)															
結果を孔祥熙了承について 銀引渡し要求に対する外國銀行組合の討議	華北分離工作に対する宋哲元動靜および蔣介石措置振りに關し唐有壬内話について 華北政治体制は同地方中国人の自由意思に入り決定すべき旨重光次官より中国側に申告など中國側対日方針に關する情報について	華北分離工作に対する宋哲元動靜および蔣介石措置振りに關し唐有壬内話について 華北政治体制は同地方中国人の自由意思に入り決定すべき旨重光次官より中国側に申告など中國側対日方針に關する情報について	104	717	103	382	381	378	258	378	382	381	382	381	378	377	377	377	377	
717	384	383	104	717	103	382	381	378	258	378	382	381	382	381	378	377	377	377	377	

目次索引

華北自治宣言案の骨子について

華北分離工作に対する韓復榘山東省主席の動静について

日本单独での中国財政監督権行使を条件とする対中クレジット構想への我が方参加方につき意見具申

蔣介石が有吉大使との会談で日本側三原則には異存がないが具体的協議実施の前提として華北情勢への慎重な対応を要望について

華北情勢に関する有吉・蔣介石会談について

幣制改革に関する有吉大使と蔣介石との会談内容について

華北分離は実現を急がず蔣介石の収拾策による和平的解決をまつべき旨有吉大使意見具申

蔣介石の華北收拾策への応酬振り訓令

廣東省政府が英國に借款を要請したとの情報報告

上海における邦人の銀密輸問題に関し対応振り請訓

上海における邦人の銀密輸問題に関し身体検査や密輸銀の没収など税関側の取締活動を容認すれば防遏の効果ある旨意見具申

華北自治宣言の発表は美力による圧迫を敵に避け中國側対応を見定めた上実行方意見具申

華北收拾策をめぐり唐有壬と意見交換について

日本側による塘沽停戦協定区域沿岸三海里内への税関武装監視船進入禁止の結果華北一帯に密輸品充満の旨外交部抗議について

中国財政金融問題に関するリース・ロスと湯本大蔵省国庫課長との意見交換について

在中国本邦銀行が所有する銀の処分方法につき請訓

冀東防共自治委員会の設立計画を殷汝耕内報について

中国側華北收拾策への応酬振り再度訓令

大臣より在中国有吉大使宛電報案

困難な実情について

高官派遣による華北收拾策の概要を唐有壬説明について

目次索引

三	三	四	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	六	四	四	
371	370	628	369	368	367	366	365	364	476	363	362	昭和10年11月27日	昭和10年11月27日	一〇〇七	在中国有吉大使宛(電報)	廣田外務大臣宛(電報)	華北情勢および中國側収拾策につき意見交換	華北工作が對中三原則交渉に好結果を及ぼすよう外務・軍部間の連絡・統制方要望について	華北方面より滿州国内への銀密輸取締に關する関東軍參謀長の管下憲兵隊宛命令について	英國の對中國財政援助活動に対する仏國側の意向について	398	888	725	724	
昭和10年11月29日	昭和10年11月29日	昭和10年11月28日	昭和10年11月28日	昭和10年11月28日	昭和10年11月28日	昭和10年11月28日	昭和10年11月28日	昭和10年11月28日	一一一八	九九二	一一〇八	在中国有吉大使より	廣田外務大臣宛(電報)	宋哲元の冀察綏靖主任任命など華北時局に對する行政院会議の決議内容について	華北時局に対する行政院会議の決議は誠意を欠く対応である旨唐有壬へ抗議について	華北工作が對中三原則交渉に好結果を及ぼすよう外務・軍部間の連絡・統制方要望について	華北方面より滿州国内への銀密輸取締に關する関東軍參謀長の管下憲兵隊宛命令について	英國の對中國財政援助活動に対する仏國側の意向について	356	732	626	625			
一二三四	一二三四	一二三四	一二三四	一二三四	一二三四	一二三四	一二三四	一二三四	一二一九	一二一九	一二一八	一二一八	一二一八	一二一八	一二一八	一二一八	一二一八	一二一八	一二一八	一二一八	一二一八	一二一八	一二一八	一二一八	
在英國藤井臨時代理大使宛(電報)	在中國外務大臣宛(電報)	在中國武藤大使館一等書記官より	在南京須磨總領事より	在南京須磨總領事より	在南京須磨總領事より	在南京須磨總領事より	在南京須磨總領事より	在南京須磨總領事より	一二一九	一二一九	一二一九	一二一九	一二一九	一二一九	一二一九	一二一九	一二一九	一二一九	一二一九	一二一九	一二一九	一二一九	一二一九	一二一九	
416	415	727	414	413	412	411	410	409	408	407	406	405	404	403	402	401	400	399	398	397	396	395	394	393	392

73



天津領事団の要請により北平の外交団が中

日付索引

9

73

二	四	一	一	三	一	一	一	二
昭和 10 年 12 月 27 日	218	昭和 10 年 12 月 27 日	218	廣田外務大臣より 在上海石射總領事宛(電報)	付記 〔原則問題及北支問題ニ關スル件〕	日本人水兵射殺事件解決交渉の開始時期等 につき回訓	日本人財政顧問の招聘を中国財政部要望に ついて	日本人水兵射殺事件解決交渉の開始時期等 につき回訓
昭和 10 年 12 月 28 日	653	昭和 10 年 12 月 28 日	75	合九八一 在中国有吉大使より 広田外務大臣宛(電報)	在中國有吉大使より 広田外務大臣宛(電報)	次官と丁代理大使の間に合意成立について 光	日本財政顧問の招聘を中国財政部要望に ついて	日本財政顧問の招聘を中国財政部要望に ついて
昭和 10 年 12 月 28 日	76	昭和 10 年 12 月 28 日	76	一二六一 在中国有吉大使より 広田外務大臣宛(電報)	一二六一 在中国有吉大使より 広田外務大臣宛(電報)	次官と丁代理大使の間に合意成立について 光	日本財政顧問の招聘を中国財政部要望に ついて	日本財政顧問の招聘を中国財政部要望に ついて
昭和 10 年 12 月 28 日	408	昭和 10 年 12 月 28 日	77	一六七 在福州中村總領事より 広田外務大臣宛(電報)	一六七 在福州中村總領事より 広田外務大臣宛(電報)	日本政府の對中借款検討方を孔祥熙熱望に ついて	日本政府の對中借款検討方を孔祥熙熱望に ついて	日本政府の對中借款検討方を孔祥熙熱望に ついて
昭和 10 年 12 月 30 日	654	昭和 10 年 12 月 30 日	655	四四七 在上海石射總領事より 広田外務大臣宛(電報)	四四七 在上海石射總領事より 広田外務大臣宛(電報)	學生による抗日運動に關し国民党の煽動行 為は一切なき旨中央黨部の齊世英内話につ いて	學生による抗日運動に關し国民党の煽動行 為は一切なき旨中央黨部の齊世英内話につ いて	學生による抗日運動に關し国民党の煽動行 為は一切なき旨中央黨部の齊世英内話につ いて
昭和 10 年 12 月 30 日	656	昭和 10 年 12 月 30 日	656	一一六六 在中国有吉大使より 広田外務大臣宛(電報)	一一六六 在中国有吉大使より 広田外務大臣宛(電報)	日本政府の對中借款検討方を孔祥熙熱望に ついて	日本政府の對中借款検討方を孔祥熙熱望に ついて	日本政府の對中借款検討方を孔祥熙熱望に ついて
昭和 10 年 12 月 31 日	657	昭和 10 年 12 月 31 日	657	一一七三 在中国有吉大使より 広田外務大臣宛(電報)	一一七三 在中国有吉大使より 広田外務大臣宛(電報)	中国側の準備銀売却状況について	中国側の準備銀売却状況について	中国側の準備銀売却状況について
昭和 10 年 12 月 31 日	658	昭和 10 年 12 月 31 日	658	別電 十二月三十一日發在中國有吉大使より広田外務大臣宛第一一七四号 外國銀行所有銀處分狀況について	別電 十二月三十一日發在中國有吉大使より広田外務大臣宛第一一七四号 外國銀行所有銀處分狀況について	外國銀行の所有銀處分狀況について	外國銀行の所有銀處分狀況について	外國銀行の所有銀處分狀況について
昭和 10 年 12 月 31 日	763	昭和 10 年 12 月 31 日	763	763	763	763	763	763
昭和 10 年 12 月 31 日	764	昭和 10 年 12 月 31 日	764	764	764	764	764	764
昭和 10 年 12 月 31 日	765	昭和 10 年 12 月 31 日	765	765	765	765	765	765

